

【注意事項】

R20TS0162JJ0100

Rev.1.00

2017.04.16 号

**e² studio Code Generator プラグイン,
RZ コード生成支援ツール AP4****概要**

タイトルに記載している製品の使用上の注意事項を連絡します。

1. マルチファンクションタイマパルスユニット 3 (MTU3a) の誤書き込み防止のレジスタへのリードライト禁止設定に関する注意事項

**1. マルチファンクションタイマパルスユニット 3 (MTU3a) の誤書き込み防止の
レジスタへのリードライト禁止設定に関する注意事項****1.1 該当製品**

- e² studio V4.0.0.26 (Code Generator プラグイン V2.0.0 以降)
- RZ コード生成支援ツール AP4 V1.00.00 以降

1.2 該当デバイス

- RZ ファミリ : RZ/T1 グループ

1.3 内容

マルチファンクションタイマパルスユニット 3 (MTU3a) で MTU3、MTU4、MTU6、MTU7 を使用する
場合、タイマリードライトイネーブルレジスタ (TRWERA、TRWERB) の RWE ビットをクリアする手順
に誤りがあるため、誤書き込み防止の対象レジスタ/カウンタをアクセス禁止に設定することができま
せん。

1.4 回避策

以下の関数を修正し、タイマリードライトイネーブルレジスタ (TRWERA、TRWERB) の RWE ビットを
“0” にクリアする処理を変更してください。

赤字の部分が修正内容です。なお、コード生成後は常に修正が必要です。

- ・ソースファイル “r_cg_mtu3.c” の関数 “void R_MTU3_Create (void)”

修正前 :

```

/*****
* Function Name: R_MTU3_Create
* Description  : This function initializes the MTU3 Unit0 module.
* Arguments    : None
* Return Value : None
*****/
void R_MTU3_Create (void)
{
    省略
    /* Enable read/write to MTU registers */
    MTU.TRWERA.BYTE = _MTU_RWE_ENABLE;
    MTU.TRWERB.BYTE = _MTU_RWE_ENABLE;

    省略

    /* Disable read/write to MTU registers */
    MTU.TRWERA.BYTE = _MTU_RWE_DISABLE;
    MTU.TRWERB.BYTE = _MTU_RWE_DISABLE;
}

```

修正後 :

```

/*****
* Function Name: R_MTU3_Create
* Description  : This function initializes the MTU3 Unit0 module.
* Arguments    : None
* Return Value : None
*****/
void R_MTU3_Create (void)
{
    省略
    /* Enable read/write to MTU registers */
    MTU.TRWERA.BYTE = _MTU_RWE_ENABLE;
    MTU.TRWERB.BYTE = _MTU_RWE_ENABLE;

    省略

    /* Disable read/write to MTU registers */
    if(1U == MTU.TRWERA.BIT.RWE)
    {
        MTU.TRWERA.BYTE = _MTU_RWE_DISABLE;
    }

    if(1U == MTU.TRWERB.BIT.RWE)
    {
        MTU.TRWERB.BYTE = _MTU_RWE_DISABLE;
    }
}

```

1.5 恒久対策

次期バージョンで改修予定です。

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	2017.04.16	-	新規発行

ルネサスエレクトロニクス株式会社

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

■総合お問い合わせ先

<https://www.renesas.com/contact/>

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。